



佐土原ロータリークラブ週報



ロータリーは
分かちあいの心

2007-2008 年度 R I テーマ

【識字率向上月間】

会 長 : 梶田 與之助 幹 事 : 郡 司 武 俊
副 会 長 : 太 田 忍 会 報 委 員 長 : 岩 切 徳 夫
会 計 : 垂 水 敏 雄
事 務 局 : 〒880-0211 宮 崎 市 佐 土 原 町 下 田 島 11703-18
TEL : 0985-62-7833 FAX : 0985-62-7877
携 帯 : 090-9596-6114 吉 野 由 里 子
例 会 日 : 毎 週 水 曜 日
例 会 場 : ハイビスカス ゴルフクラブ
TEL : 0985-73-0109

3月26日(水)・・・観桜会にて「夜間例会」
4月2日(水)・・・会員卓話「藤堂孝一君」
4月9日(水)・・・会員卓話「後藤明夫君」

第1016回 平成20年3月19日(水)

「四つのテスト」

1. 事実かどうか。
2. すべての取引先に公平か。
3. 信用を高め取引先を増やせるか。
4. 取引先の利益を増やせるか。

本日のプログラム

1. 点 鐘
2. ロータリーソング
3. 「我らの生業」
4. 会 長 の 時 間
5. 幹 事 報 告
6. 出 席 報 告
7. 委 員 会 報 告
8. ハッピーBOX 披露
9. W C S について (奉仕プロジェクト)
9. 点 鐘

ムで設定されたそうです。現在に至るまで1回も欠かさず実施されています。今回の受賞者の山口今朝満様は、綾町で有機農法の先駆者ということで対象になったと説明がございました。選考に当たりましては受賞候補として各方面にお願いして約10名が上がり、その中から3名にしぼりその後2名の選考委員の有識者の先生方が最終的に1名選ばれたそうです。受賞者の山口様のごあいさつは、戦中、戦後、現時までをユーモアを交えてお話をされ、素晴らしい片で感動いたしました。尚、佐土原RCには「あじさい賞」がございましたが、これは地域社会で奉仕的に活躍されている方を表彰するものです。是非将来に続けていきたいものです。

第1015回の記録 平成20年3月12日

★会長の時間 梶田 與之助 君

皆様こんにちは、本日は第1015回の例会です。先般、IMで大変感銘を受ける講演をして頂きました、講師の2680地区PDG 田中毅先生からお礼状が参っておりましたので、皆様にお知らせしたいと存じます。「先日のIMに当たりましては、皆様方より心温まるご歓待を受けて感謝しております」という内容でした。

さて、3月9日(日)に歯車会のコンペ及び表彰のパーティまで参加された会員の皆様、大変ご苦勞様でございました。入賞は藤堂君が45位で我がクラブからは1人でございました。他の方々はジャンケンで勝った人が残った商品を頂いたという結果でした。他のクラブとの親睦を大いに深めた一日でございました。当日は先日メイクに來られました西都RCの藪押君がホールインワンをされ、三次会では藪押君のおごりということで佐土原クラブの太田忍君の妹さんの經營される「スナックだるま」でごちそうになり、飲んで食べて祝福だけをしました。

又昨日は、宮崎RCの第45回「職業奉仕賞」贈呈式に、例会場である宮崎観光ホテル東観2階に岩切正司ガバナー補佐と私と招待を受けましたので参加してまいりました。先日は宮崎RCの55周年創立記念式典にも参加させて頂き、さすがに歴史の重みを感じる素晴らしいクラブの印象を受け感銘致しました。この職業奉仕賞はRC創立後10年目に岩切イズ

★幹事報告 郡司武俊君

- 例会変更届け・・・なし
- 宮崎RC川越宏樹会長より・・・55周年記念祝賀会出席のお礼状頂いています。
- 新世代フォーラム参加へのお願いが来ています。
- 国際ロータリー事務局より・・・財団法人麻薬・覚せい剤乱用防止センター「ニューズレター」が届いています。
- 南九州大崎RC創立10周年記念式典・祝賀会のご案内が来ています。
- 会長幹事会案内・・・4月18日【金】
18:30~20:30
ホテルウェルシティ宮崎にて
- ガバナー事務所・・・
「ハイライトよねやま」届いています。
- ガバナー事務所・・・
2008年国際ロータリー年次大会参加旅行の締切日案内来ています。
- 国際ロータリー日本事務局より・・・
ロータリー世界フェローの理想的な候補者を探すために、ロータリークラブに出来ること～と内容の文書が来ています。

★ 委員会報告

☆20周年記念式典実行委員長 藤堂孝一 君
 ※岩切ガバナー補佐と梶田会長より高額の寄附をいただきました。
 ※植樹の日程が決まりましたのでお知らせします。
 3月23日(日) 宝塔山に9時集合・9時半より始めます。ブレザー・エンブレム・帽子着用をお願いします。

☆PETS 参加の報告 会長エレクト 太田 忍 君



※ 3月8日～9日と鹿児島島の「ホテル京セラ」で行われました研修セミナーに参加し、キッチリと勉強をして参りました。「終了証」をいただきましたので持って参りました。次年度のガバナー安満良明氏より全員にネクタイとバッジをプレゼントしていただき感激いたしました。今日は着けて参りました。他クラブの方々と親交も深められ、今後勉強会等では横の連絡等も円滑に行きそうです。次年度テーマは「夢をかたちに」Make Dreams Real です。このテーマの意味を含め識字率向上・水の保全・RI財団米山財団へ寄附の推進等大変奥の深い研修会となりました。当クラブへの「ガバナー公式訪問」日程は平成20年7月30日(水)となっています。次年度のライラ担当クラブの依頼も来ておりますので次年度も皆様と協力し合いながら和気藹々と活発なクラブ活動をして参りましょう。

はもう駄目かと思ったそうです。昏睡状態が一週間も続き心配をかけました。両親はここで葬式をあげて帰るか、連れて帰ってからのするか相談していたと後で分かったことです。治療も終わり治癒退院となったのですが、びっくりした事はその同僚2人から慰謝料の請求があったのです。まさかと思いました。その慰謝料を払う事になり、小生の母の爺さんから小生にもらった山を売って不足分を支払いました。財産を取り崩したということです。(山の売価価格は80万だったときいています)当時私の勤務会社は任意保険の加入は無く、自賠責保険だけでしたので不足分の賠償が私に及んだのでした。皆さんご存知の通り今では「任意保険」といいますよね、契約者の意思で加入していますので任意と言っています。昨今の車社会において毎日のように交通事故の報道を耳にしますが、毎日毎日が目を見張るばかりですね、私はここでいう「任意保険」を「責任保険」というべきだと思っています。車に乗るなら何かあったら必ず求められる時代です。物はお金で買えますが、命は買えません、損害を与えたならば何らかの償いをしなければなりません。そこで生まれたのが「・・・保険」なのです。保険は相手を守り、また自分も守ります。そこで、今の仕事を天職と言うならば私に課せられた使命は保険の必要性を伝え広め、アドバイスする事だと言う事、この仕事を通してこれからも肝に命じ頑張っていきたいと心新たにしているところです。ロータリーで言う「職業奉仕」はこういった解釈でいいでしょうか？もし、間違っていたらご指導下さい。なぜ、この話を申したかと言いますと交通事故に関する文集を最近読んだときに、この事故のことを思い出したと言う訳です。そこで、その文集を紹介したいと思います。「内閣府特命担当大臣」推薦青森県の主婦の方のものです。(・・・文集の紹介・・・)今後も必要性を訴えて行きたいと思っています。本日は最後までご清聴ありがとうございました。

★ 会員卓話

中武幹雄 君



今日は卓話の時間をいただきましてうれしく思います。私は皆さんのように上手くはできませんが時間までよろしくお願ひします。

私が今の仕事を始めてかれこれ28年になりました。二男が生まれた時に脱サラして始めた仕事です。以前はホテルの渉外をしていて全国を歩き回ってました。今回は一度お話したかと思いますが、若いとき交通事故をしましたので、恥かしいですがお話をさせていただきます。

23歳のころだったと思います。福岡で仕事をしている時のこと、残業で2日間の徹夜仕事が続く3日目には納期があるということで休む暇はありませんでした。眠くて休みを会社に願ったのですが聞き入れてもらえなく仕方なく気合を入れて現場に向かったのです。道中 眼気が襲ってきまして、薬を飲みのみの運転でした。あれは、甘木街道(農面道路)を南下中のこと、対向からトラックが来ていたことには気付いてはいたのですが、隣に乗っていた先輩が急に「危ない」と声をあげブレーキを踏んだのですが、間に合わず畑の中の電柱に追突してしまっただけです。原因は居眠り運転でした。電線電柱のコンクリートと電話電柱の木材が有り木材の方に追突したのです。電話線は切れずに3本に分かれていました。後で考えると木材の電柱で良かったと胸を撫で下ろしたことでした。もしコンクリートの方にぶつかっていたら今の自分と同乗者の2人はどうなっていたかと考えるとゾッとします。両親はここで葬式をあげて帰るか、連れて帰ってからのするか相談していたと後で分かったことです。治療も終わり治癒退院となったのですが、びっくりした事はその同僚2人から慰謝料の請求があったのです。まさかと思いました。その慰謝料を払う事になり、小生の母の爺さんから小生にもらった山を売って不足分を支払いました。財産を取り崩したということです。(山の売価価格は80万だったときいています)当時私の勤務会社は任意保険の加入は無く、自賠責保険だけでしたので不足分の賠償が私に及んだのでした。皆さんご存知の通り今では「任意保険」といいますよね、契約者の意思で加入していますので任意と言っています。昨今の車社会において毎日のように交通事故の報道を耳にしますが、毎日毎日が目を見張るばかりですね、私はここでいう「任意保険」を「責任保険」というべきだと思っています。車に乗るなら何かあったら必ず求められる時代です。物はお金で買えますが、命は買えません、損害を与えたならば何らかの償いをしなければなりません。そこで生まれたのが「・・・保険」なのです。保険は相手を守り、また自分も守ります。そこで、今の仕事を天職と言うならば私に課せられた使命は保険の必要性を伝え広め、アドバイスする事だと言う事、この仕事を通してこれからも肝に命じ頑張っていきたいと心新たにしているところです。ロータリーで言う「職業奉仕」はこういった解釈でいいでしょうか？もし、間違っていたらご指導下さい。なぜ、この話を申したかと言いますと交通事故に関する文集を最近読んだときに、この事故のことを思い出したと言う訳です。そこで、その文集を紹介したいと思います。「内閣府特命担当大臣」推薦青森県の主婦の方のものです。(・・・文集の紹介・・・)今後も必要性を訴えて行きたいと思っています。本日は最後までご清聴ありがとうございました。

～ MEMO ～

例会中は携帯電話の電源を切るか
 マナーモードにして下さい・・・

出席状況	第1011回	平成20年2月13日(水)	
会員数	30名(内免除2名)	欠席者数	3名
出席者数	27名	メイクアップ	0名
出席率	96.0%	修正出席率	96.0%

言動はこれに照らしてから

■ 四つのテスト

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか